

# 七ヶ宿町立学校再編等 検討委員会開かれる



関小学校



湯原小学校



七ヶ宿中学校総合演劇の様子



湯原小学校運動会の様子



関小学校田植えの様子

「第5次七ヶ宿町長期総合計画」は、3つの柱「くらす」「まもる」「まなぶ」を掲げています。「まなぶ」の学校教育の分野において、第1点として、「教育環境と学校活力を維持する取り組み。」第2点として、「生きる力と感性を育む特色のある教育への取り組み。」を掲げています。

特に、「少子化する社会環境の中で適切な教育の在り方を研究し、地域の理解と協力等を得ながら、小中一貫教育について検討する。」とあります。

このことを踏まえ、平成23年度には、保育所、小学校、中学校保護者及び高校生保護者並びに教職員、地域住民を対象に、教育委員との教育懇談会を4回開催し、延べ70名の参加があり、小中一貫教育や再編(統合)、学校教育等の在り方についてご意見を伺いました。

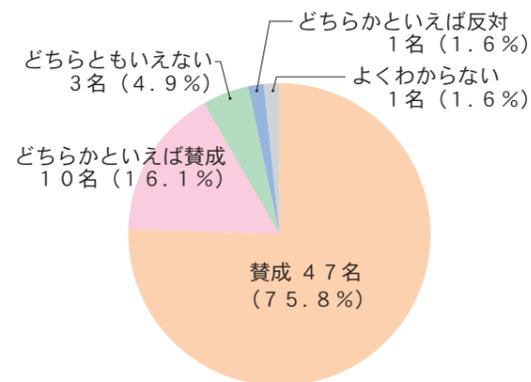
また、平成24年8月下旬から9月上旬にかけて保育所保護者、小学校保護者等を対象に実施した「七ヶ宿町の学校教育に関するアンケート」や、アンケート結果を踏まえた平成24年度の教育懇談会は3回開催し、延べ46名の参加がありました。参加者からは、今後の児童生徒数の推移(図1)

【図1】平成24年度～平成29年度児童生徒数推移

|        | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 関小学校   | 41  | 39  | 36  | 38  | 34  | 35  |
| 湯原小学校  | 18  | 18  | 14  | 15  | 12  | 10  |
| 小学校計   | 59  | 57  | 50  | 53  | 46  | 45  |
| 七ヶ宿中学校 | 46  | 39  | 40  | 37  | 35  | 26  |

※ H25.1.1 現在の数値を参考に作成

【図2】再編(統合)についてアンケート結果



やアンケートの結果(図2)で、「小学校の再編(統合)を行うこと」について「賛成」「どちらか」というと賛成を合わせると、91.9%となり、「反対」は無く、「どちらか」というと反対は1.6%の結果になったことなどを踏まえ、早期に小学校の統合を望む声や、教育委員会で具体的な方向性を示して、その上で各学校のPTAで話し合いがもてるよう設定してほしいなどの意見がありました。

以上のことを勘案し、昨年11月に行われた定例教育委員会で、次の方向性を示しました。

- ①平成26年4月を目指して小学校の統合を行う。
- ②小中一貫教育(校)については、その後とする。
- ③中学校を統合したときと同じように2校を廃校し、新に1校を新設する。
- ④校舎は、関小学校を使用する。

は、七ヶ宿町立学校再編等検討委員会設置要綱を定め、各行政区長、各小学校長、各PTA会長、保育所長と保護者会長、行政から教育長、政策アドバイザー、総務課長、公民館長を含めた19名を委員として依頼しました。

第1回目の会合は、1月16日に開催され、教育委員会事務局からこれまでの経過報告として、教育懇談会の内容やアンケート結果報告が行われ、検討委員会の委員長に齋藤功一教育長、副委員長に梅原政幸湯原区長を選任した後に、協議に移り教育委員会の方向性についての意見を各委員から伺いました。意見を述べた方々の大多数は、早期に小学校の統合を行うべきとの声が挙がりました。これらこのことを各団体や組織で持ち帰り検討し、次回の会合でその結果を報告して頂くこととしました。

(次回は2月13日の予定)



平成23年度に開かれた懇談会の様子(左:湯原地区、右:関地区)

